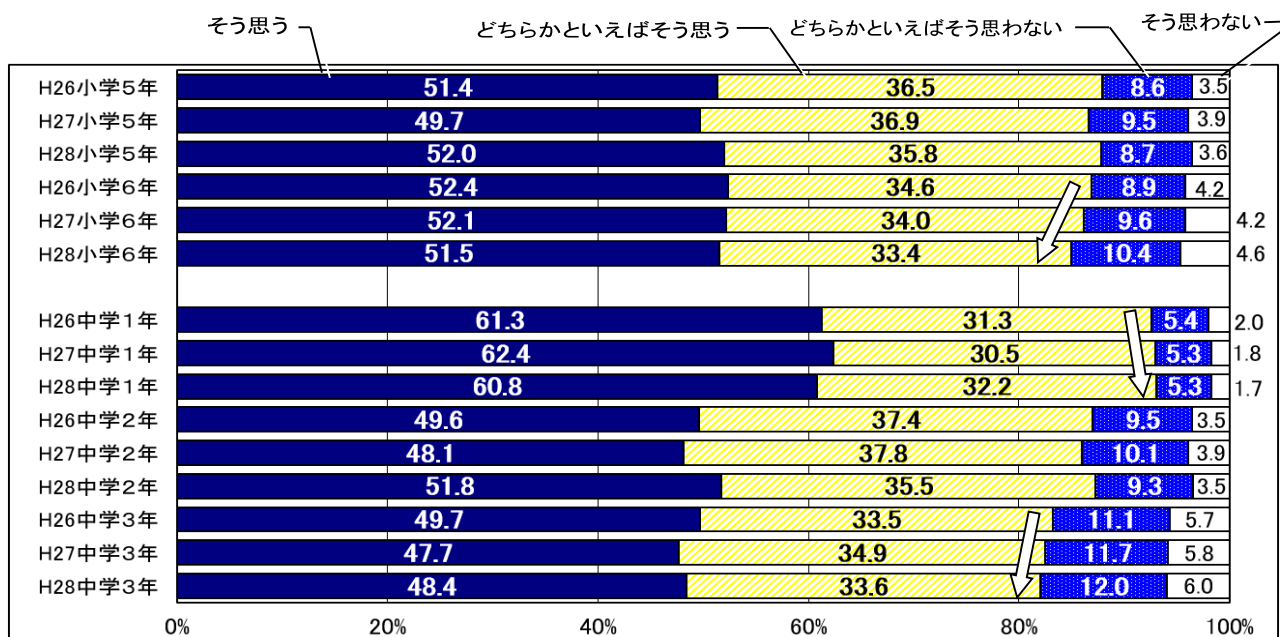


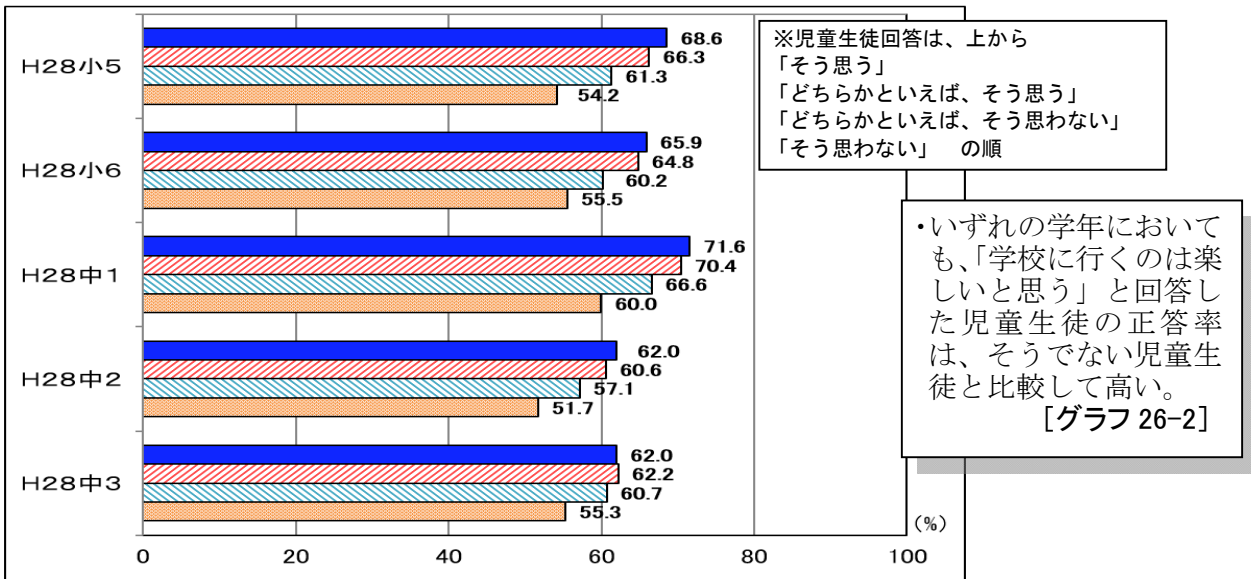
(4) 学校生活、家庭生活について

- 「学校に行くのは楽しいと思う」という問いに対して肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小学6年、中学3年は減少、中学1年生は増加しており、小学5年、中学2年で、前年度を上回っている。[グラフ 26-1]
- 「学校では落ち着いて勉強することができる」という問いに対して肯定的な回答をした児童の割合は、調査対象の全ての学年で前年度を上回っている。[グラフ 27-1]
- 平日2時間以上テレビやビデオ・DVDを視聴する児童生徒の割合は、小学5年、小学6年、中学3年で前年度を下回っている。[グラフ 28-1]
- 平日2時間以上テレビゲームをする児童生徒の割合は、小学5年で減少しており、小学6年、中学3年で、前年度を下回っている。[グラフ 29-1]
- 平日に、携帯電話やスマートフォンを1時間以上使用している児童生徒の割合は、小学5年、中学1年を除く全ての学年で、前年度を上回っている。[グラフ 30-1]
- テレビゲームをする時間、携帯電話やスマートフォンを使用する時間が長いほど、正答率が低くなる傾向にある。[グラフ 29-2、30-2]
- 「新聞やテレビ、インターネットのニュースを読んだり見たりしている」という問いに対して肯定的な回答をした児童生徒の割合は、中学2年生で増加しており、小学5年、中学1年では前年度を上回っている。[グラフ 31-1]
- 「将来の夢や目標をもっている」という問いに対して肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小学校と中学1年で約9割、中学2年、中学3年で約7割である。中学3年を除く全ての学年で減少しており、中学3年では、前年度を下回っている。[グラフ 32]

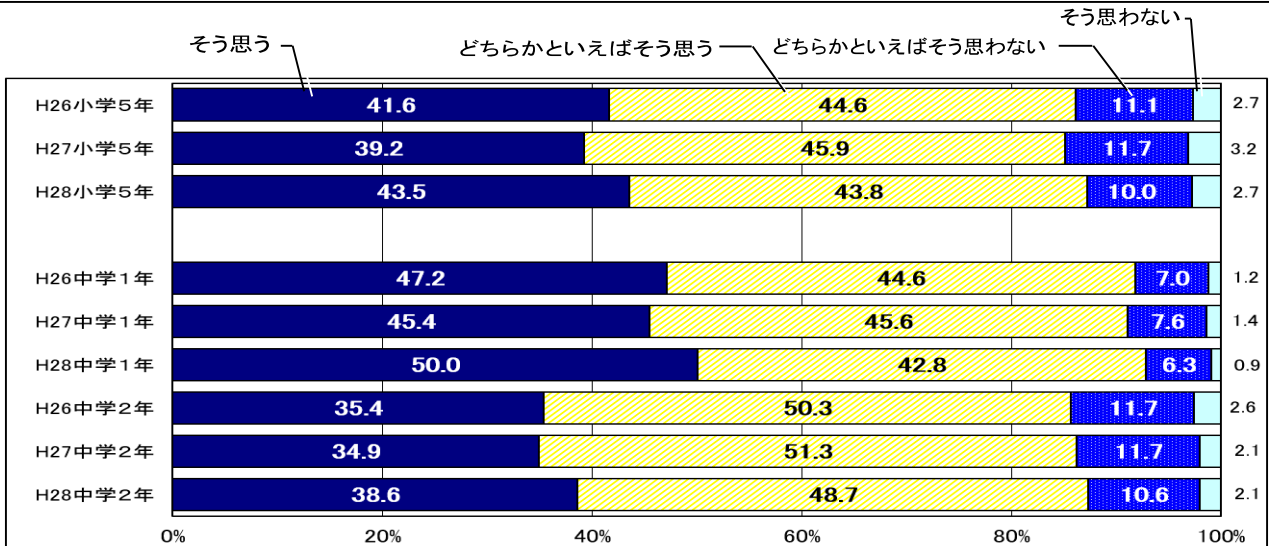
[グラフ 26-1] 学校に行くのは楽しいと思う 平成 26～28 年度「同一学年」の経年比較



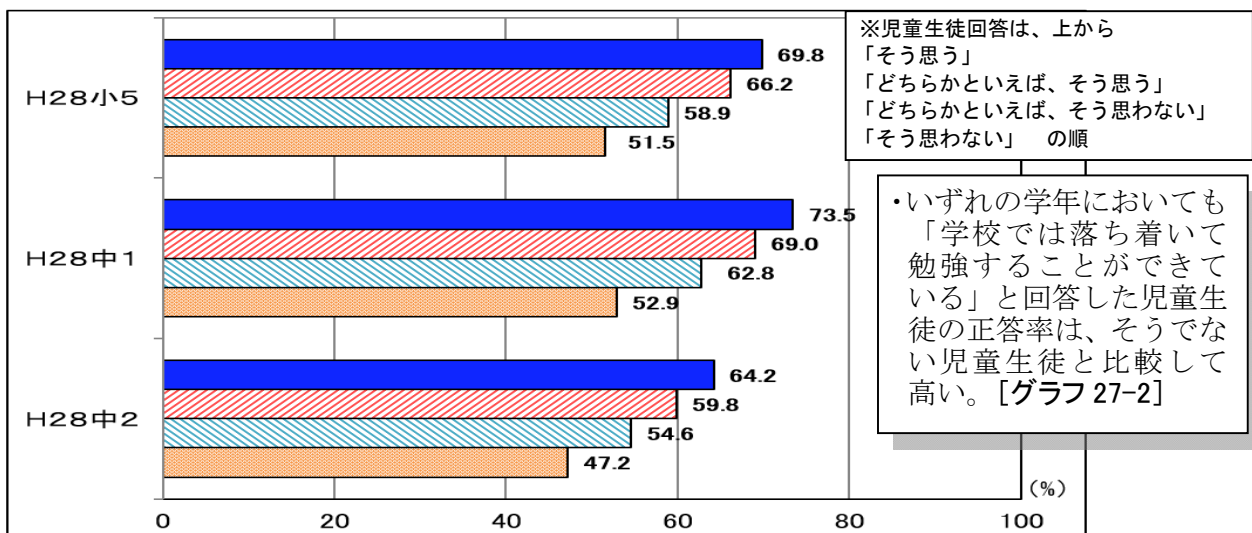
[グラフ 26-2] 「学校に行くのは楽しいと思う」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



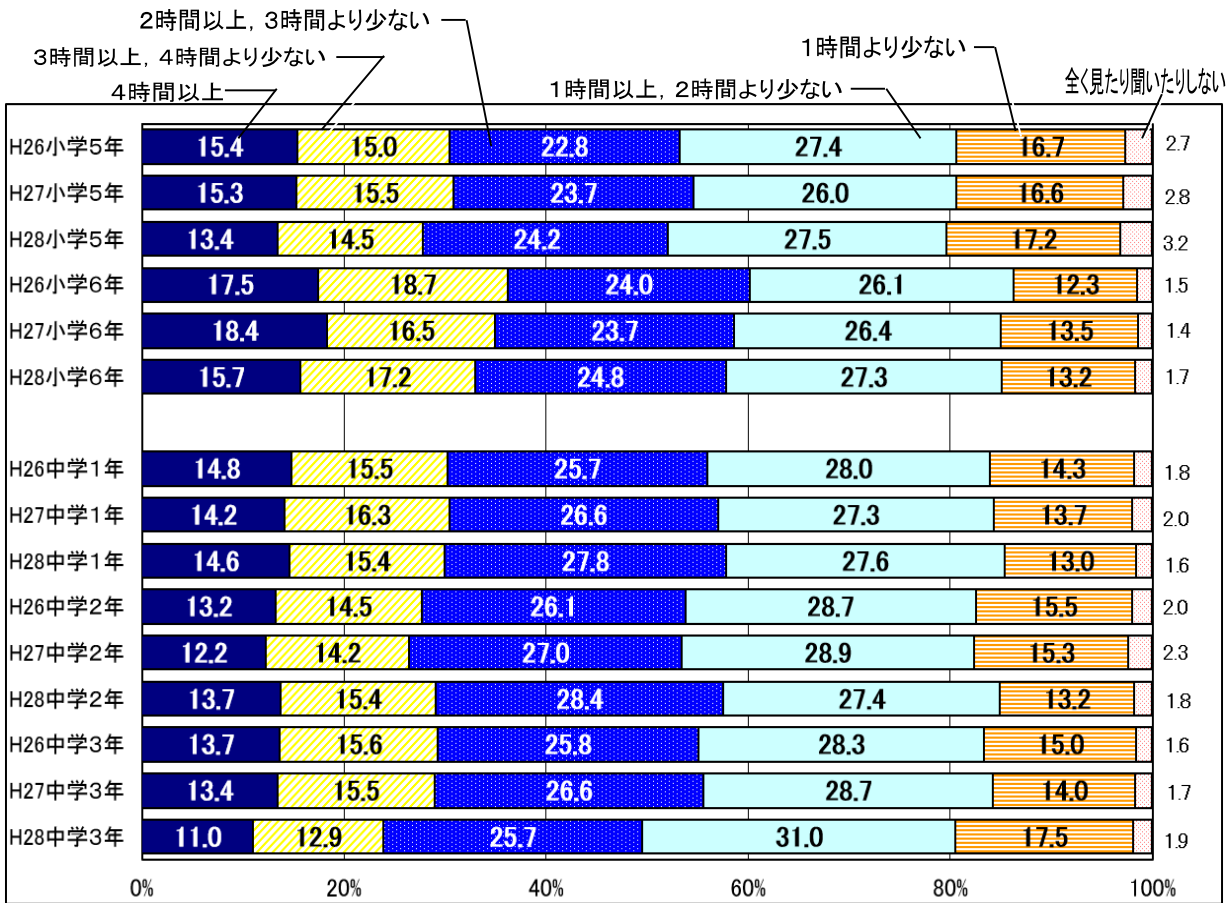
[グラフ 27-1] 学校では落ち着いて勉強することができる 平成 26～28 年度「同一学年」の経年比較



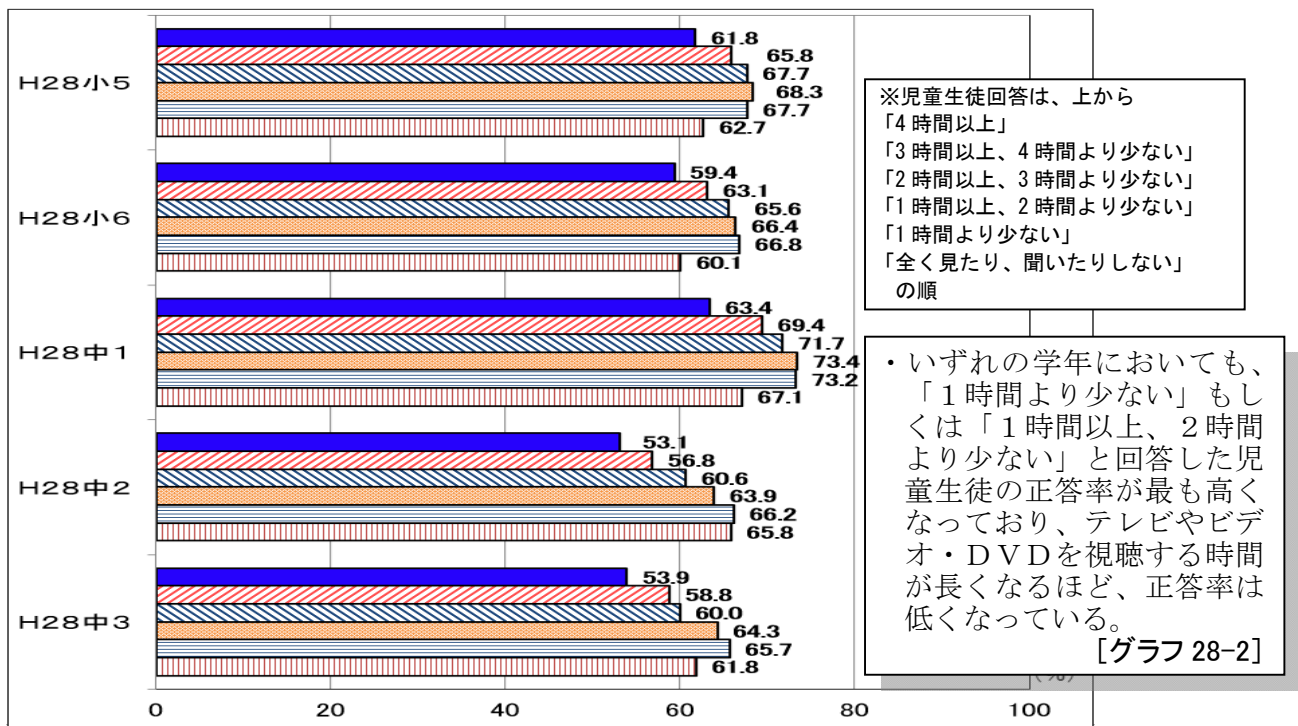
[グラフ 27-2] 「学校では落ち着いて勉強することができる」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



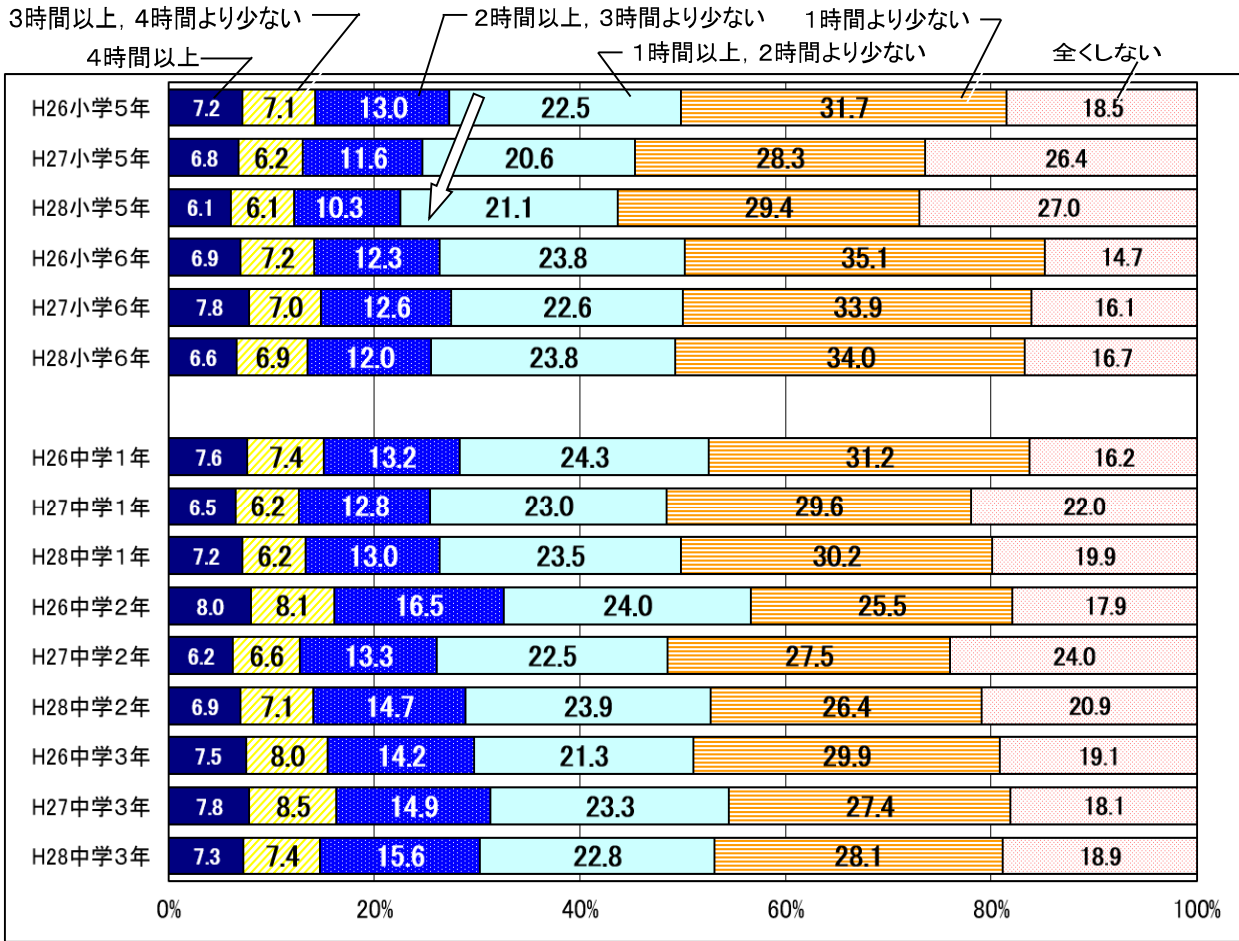
[グラフ 28-1] 1日あたりテレビやビデオ・DVDを視聴する時間(月～金曜日)
平成 26～28 年度「同一学年」の経年比較(テレビゲームをする時間は除く)



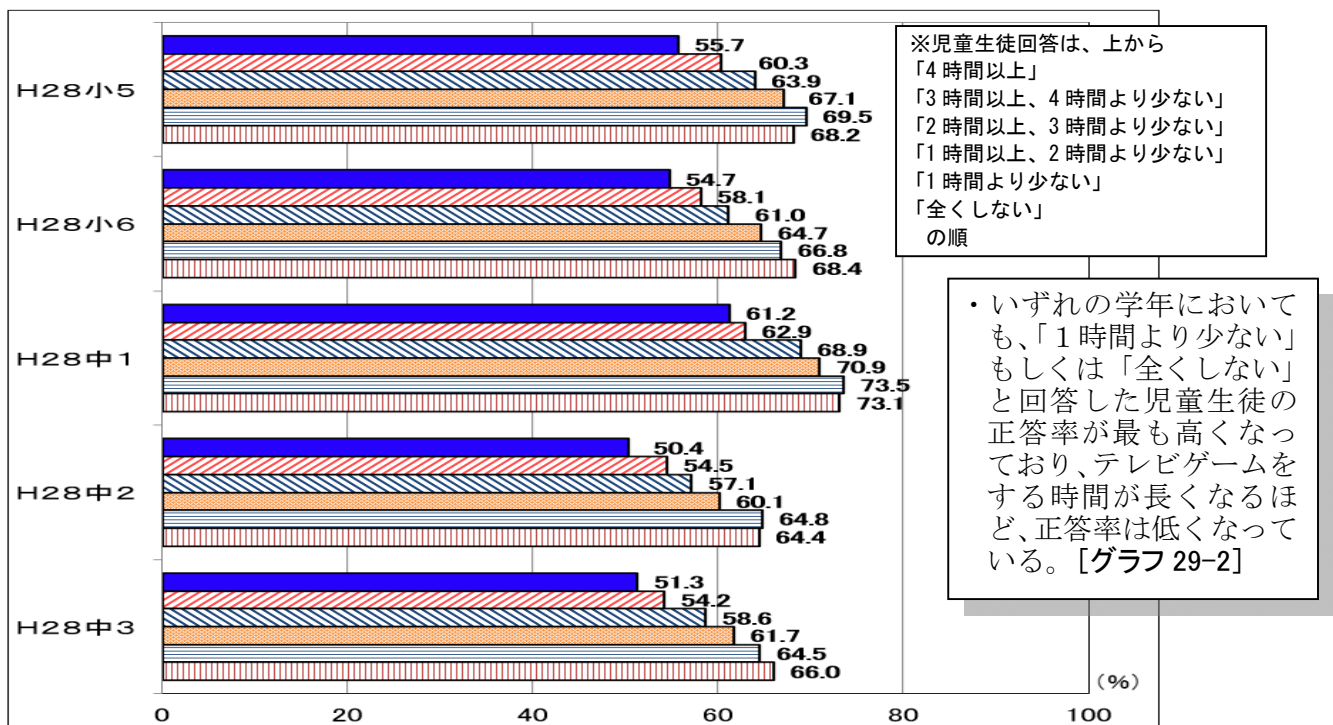
[グラフ 28-2] 「1日あたりテレビやビデオ・DVDを視聴する時間(月～金曜日 テレビゲームをする時間は除く)」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



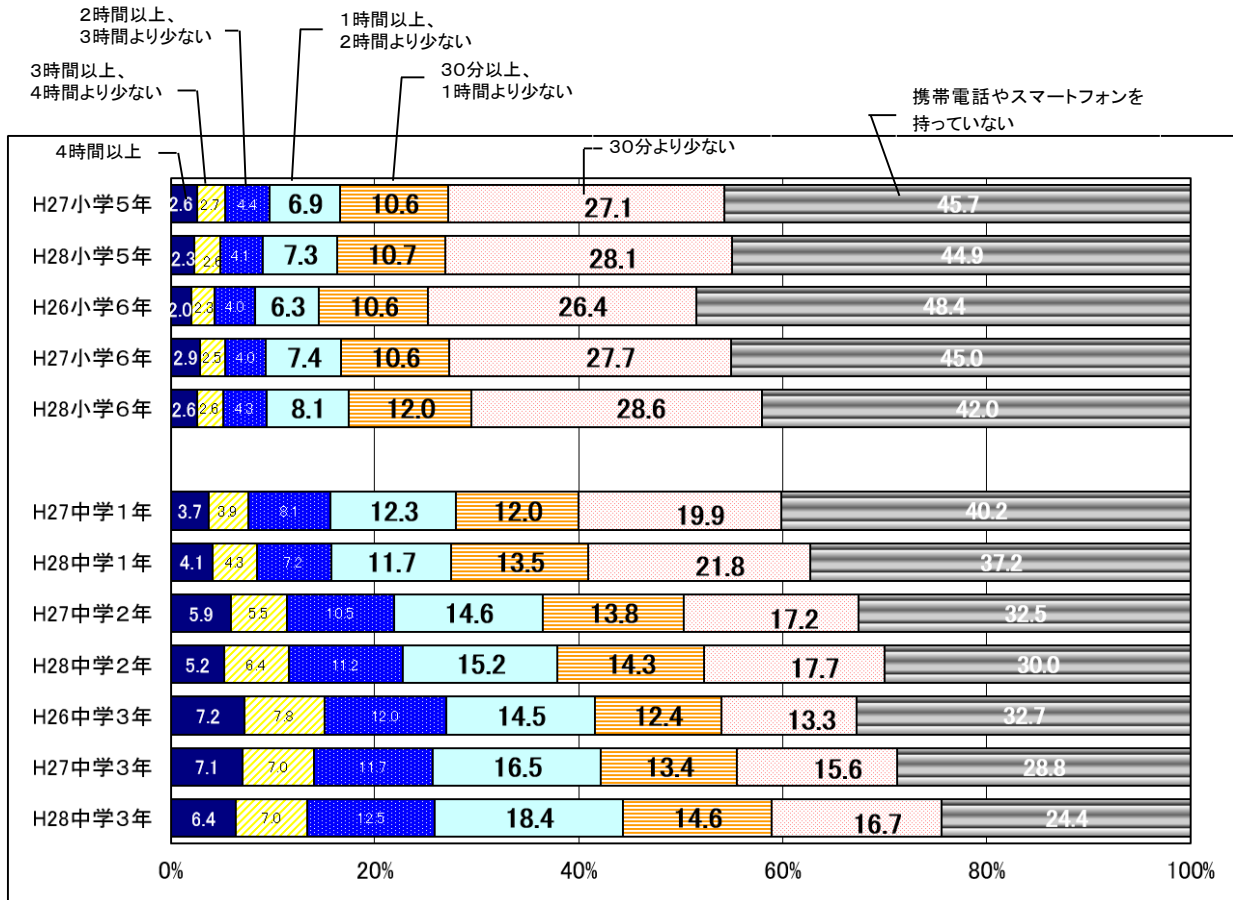
[グラフ 29-1] 1日あたりテレビゲームをする時間(月～金曜日)
平成 26～28 年度「同一学年」の経年比較(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)



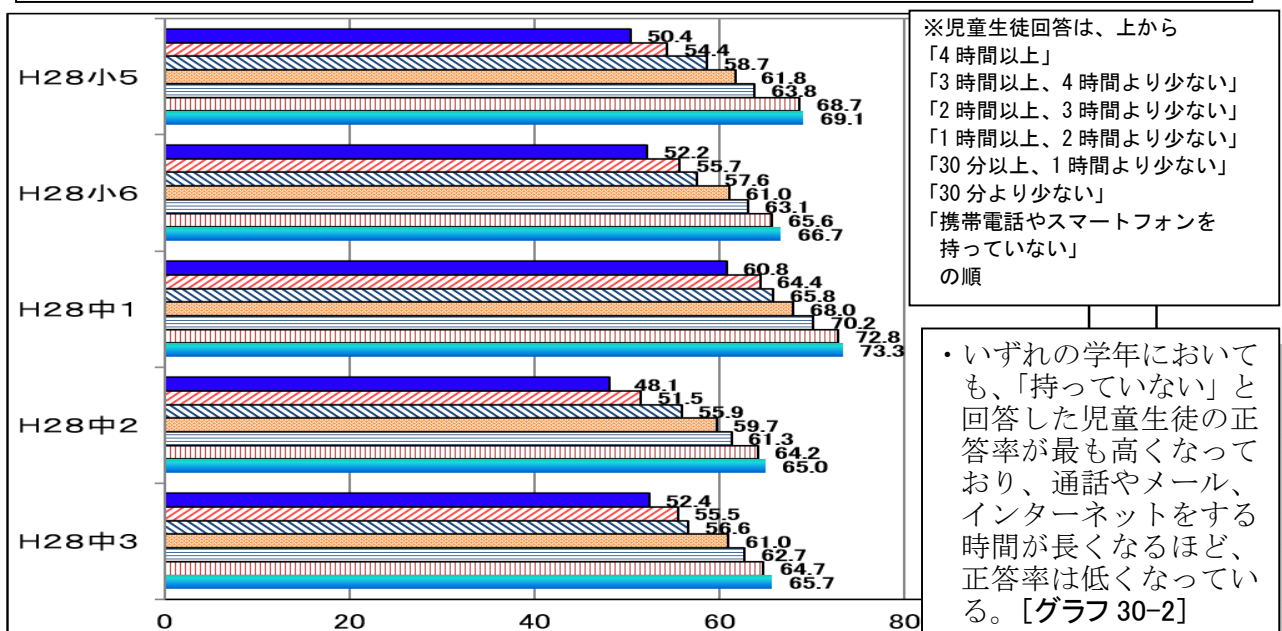
[グラフ 29-2] 「1日あたりテレビゲームをする時間(月～金曜)」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



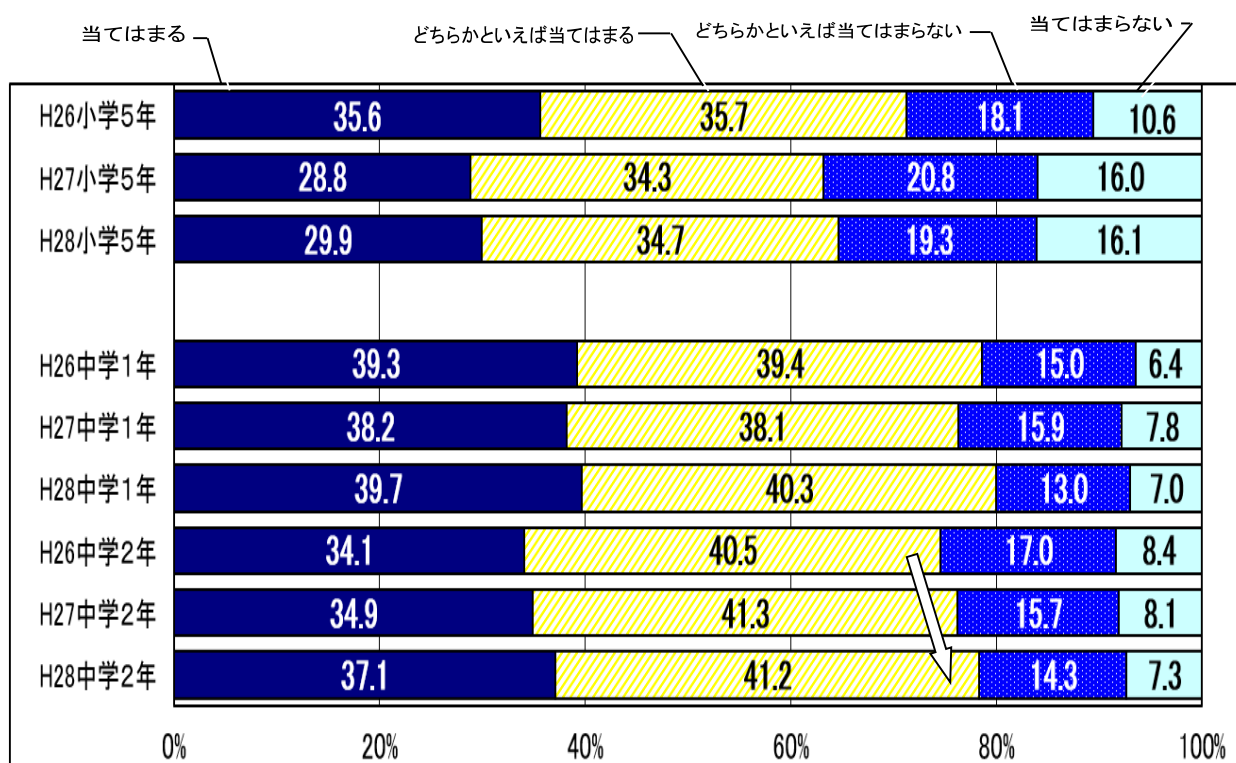
[グラフ 30-1] 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをするか ※平成 26 年度から調査項目に加わった(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



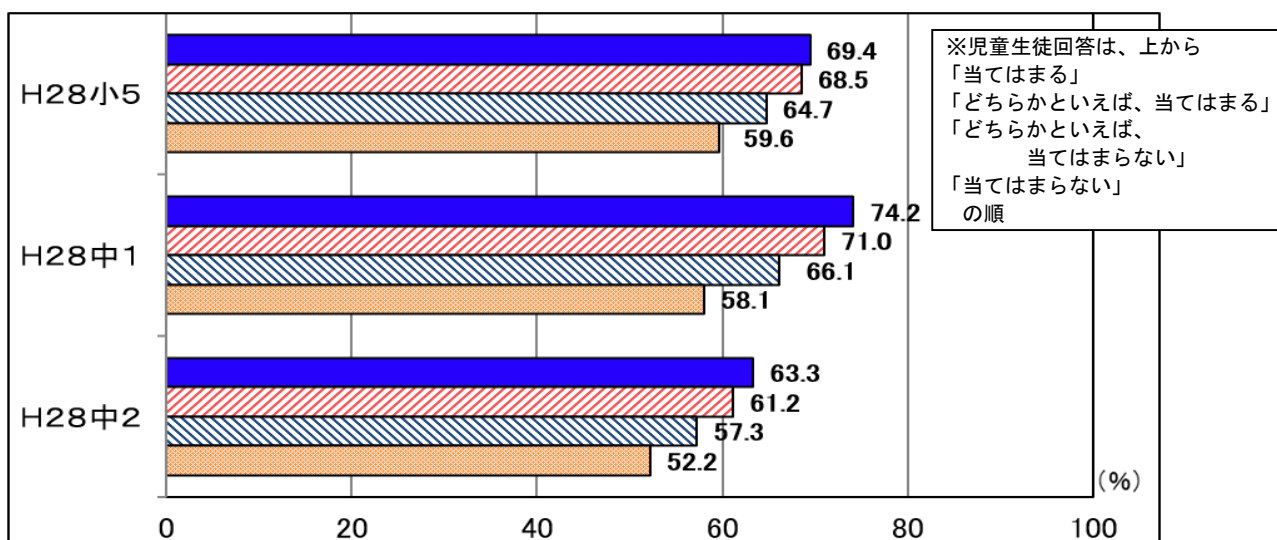
[グラフ 30-2] 「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをするか」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



[グラフ 31-1] 新聞やテレビ、インターネットのニュースを読んだり見たりしている
平成 26～28 年度「同一学年」の経年比較



[グラフ 31-2] 「新聞やテレビ、インターネットのニュースを読んだり見たりしている」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



・調査対象のいずれの学年においても、肯定的な回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。[グラフ 31-2]

[グラフ 32] 将来の夢や目標をもっている 平成 26～28 年度「同一学年」の経年比較

